

NO 2068		レジメン名		PolaBR (1コース目用)			
病棟	患者番号	氏名	癌種	ステージ	PS	クール数	指示医師名
			年齢	身長	体重	体表面積	GFR (血清ルアチン値)
			歳	cm	kg	m ²	ml/min (mg/dl)
【適応がん種】DLBCL			Pola/BEN/RIT		CCr補正	GOT補正	T-Bil補正
1・リツキシマブ 375 mg/m ² DAY1					-	-	-
2・ポライビー 1.8 mg/kg DAY2							
3・トレアキシン 90 mg/m ² DAY2. 3							
★ TSE (伝達性海綿状脳症) 説明必要							
21日 (3週) 1クール			WBC基準		HGB基準	PLT基準	
			-		-	-	
					【病状】		
					1 全て説明している		
					2 病名は説明しているが、詳しい病状については説明していない		
					3 未告知である		
					【治療】		
					1 抗癌剤による治療・予防と説明		
					2 抗癌剤とは言わず治療薬と説明		
					3 抗癌剤とは言わず予防薬と説明		
					4 薬に関しては説明していない		
					平成16年4月1日 改訂		
NO	薬品1	規格	本数	薬品2 (規格本数)	時間・投与法		
①	ロキソプロフェン1錠・ポララミン2錠	内服 (前投与 オーダー不要)		抗がん剤投与30分前に			
②	生食50mL		1 本		①内服と同時に点滴 30分で点滴		
③	リツキシマブ()mg	500mg 100mg	本 本	5%ブドウ糖250mL	②終了後～ 下記の点滴速度で		
④	デキサメタゾン	6.6mg	1.5 本	★生食50mL	③終了後～30分で		
⑤	ポライビー()mg	140mg 30mg	本 本	下記の注射用水で溶解 30mg→1.8mLで溶解 140mg→7.2mLで溶解 ★生食100mL 投与量75mg/body以下 は生食50mLに混注	④終了後～ 90分で点滴		
⑥	パロノセトロン		1 本		⑤終了後～30分で点滴		
⑦	トレアキシン()mg	100mg	本	★閉鎖式システム★ ★生食50mL	⑥終了後～ 10分で点滴		
⑧	生食50mL		1 本		⑦終了後～ 全開で点滴		

<p>【投与速度】 <input type="checkbox"/> リツキシマブ はじめの30分は20mL/時間。 患者の状態を観察しながら、30分毎に20mL/時間ずつ、最大160mL/時まで上げることができる。</p>																				
<p>【医師注意点】 <input type="checkbox"/> 腫瘍量多い場合はアロプリノール・必要に応じてラスブリカーゼ投与を考慮する <input type="checkbox"/> 感染症に対する予防投与(バクタ・アシクロビン 等)を考慮すること</p>																				
<p>【看護師注意点】 <input type="checkbox"/> 投与開始～終了1時間後までバイタルチェックを行う <input type="checkbox"/> インフュージョン・リアクション発症時は一旦中止とし、速やかに主治医へ報告し指示を仰ぐ</p>																				
<p>【薬剤師注意点】 <input type="checkbox"/> トレアキシシ ・泡立たないように混和する。 ・閉鎖式システム使用。 ・調整後3時間以内に投与終了するように、調整時間を調節する。 <input type="checkbox"/> ポライビー ・30mgあたり1.8mL、140mgあたり7.2mLの注射用水で溶解。(溶解後20mg/mL) ・投与量75mg/body以下は生食50mLに混注する。(溶解後の濃度0.72mg/mL～2.7mg/mLの範囲から逸脱するため)</p>																				
												202205作成								
月日	指示				指示	医	受	監	査	払	監	調	製	調	監	前	確	実	施	
			①②③	⑧	DAY1															
			①	④⑤⑥⑦⑧	DAY2															
				④	⑦⑧	DAY3														